

平成 27 年度 総合問題 （第一部 商経学科）解答例

問 1 (30 点)

【採点のポイント】

- 本文中から、事例を全て抜き出していること。

【解答例】

ひとつは、開業資金の融資について担保や実績がないことで断るのではなく、融資を必要としている人の働き方をよく見て、リスクをとって新しいビジネスを支援するようなケースである。もうひとつは、取引先の不誠実な対応で損害を出してしまい、資金繰りが困難な時期に、その会社の社長さんの持っている地域への信用の大きさを評価し、「お宅を潰したら大田区の中 小企業はどうなる」と言って融資をしたケースである。このふたつが本文ではあげられている。

問 2 (20 点)

【採点のポイント】

- 本文で使われている言葉を用いて解答していること。

【解答例】

重要な絆、地域への信用の大きさ、など

問 3 (50 点)

【採点のポイント】

- 自分の立場を明確にしていること。ただし、銀行の融資責任者の観点から論じていること。
- どのような立場であるかにかかわらず、その立場をとる理由を適切に説明できていること。

【解答例 1】

私が融資担当者なら、リスクを選択してもビジネスを支えるほうを選ぶ。なぜなら、金融機関は、与信業務という点において他の組織体とは異なった特徴を有しているからである。この与信能力こそが金融機関の本質的な能力のひとつであり、リスクを選択できない金融機関は本来の役割を果たしていないとも考えられ、また、融資担当者としての職責を果たしているとも言えないと思う。支援を求めている企業に対して、積極的にリスクをとることが自分の仕事であると考える。

【解答例 2】

私が融資担当者なら、銀行の経営を安定させるほうを選ぶ。なぜなら、銀行は営利を追求する民間の経営組織体であり、銀行の経営に必要な多額の資金を、預貯金者や投資家などから集める必要がある。そのためには、資金提供者の資金を大きなリスクにさらすことなく、安定した融資や健全な経営が行われるような融資業務が求められていると考えるからである。リスクを負ってでも融資する組織体にはベンチャーキャピタルなども存在していることから、役割分担も可能であり、銀行が必要以上のリスクを負う必要はないと考える。

問 4 (30 点)

【採点のポイント】

- ・正しく計算式を示し、計算ができていること。
- ・小数点第三位を四捨五入できていること。

【解答例】

計算式： $100 \text{ 万円} \div (1 + 0.08)$

金額：925,900 円

問 5 (20 点)

【解答】

イ

問 6 (50 点)

【採点のポイント】

- ・自分が共感しているものが何かを明確にしていること。
- ・自分の将来と関連させて、共感している理由を論じていること。

【解答例 1】

私は上のコマのセリフに共感する。私も将来「仕事しかない人生だった」と思いたくないと考えている。確かに、仕事を通して信頼を得て社会に貢献することも大事だと思う。しかし、プライベートな時間より仕事を優先して、何でも気兼ねなく話せる友人たちとの関係や社会的なつながりまで犠牲にはしたくないと考えている。また、会社の仕事は会社の都合で行うものであり、自分の本当にしたいことができるわけではなく、会社のためだけに働いて毎日が過ぎていく将来を「楽しい」とは思うことはできない。このように、仕事だけではなく、仕事以外のプライベートも充実した生活を将来は送りたいと考えていることが、上のコマに共感する理

由である。

【解答例 2】

私は下のコマのセリフに共感する。私は将来、音響を通してイベントの企画運営に係わる仕事をしたいと思っている。小学生の頃から吹奏楽部に所属し、卒業式や運動会など、学校行事を音楽で盛り上げることにとても充実感を感じ、自分の個性や能力を一番発揮できることだとと思っていた。具体的に就職を考えた場合、音楽家の仕事を通して経済的に安定した収入を得ることは大変だと思うが、何らかの形で音楽に係わる仕事に就くことができれば、その仕事に打ち込むことで、学校時代のような、やりがいや幸福感を得ることが出来ると思う。将来の仕事について、このように考えていることが、下のコマに共感する理由である。